

社会学 IV（2021 年度後期）

担当：麦山 亮太

時限：火曜 2 限

レポート課題

自分が関心のある不平等に関係する問いを立て、具体的なデータなどの証拠を用いながら、問いに対する答えや主張を提示するレポートを提出してください。扱う不平等はどのようなものであっても構いませんが、授業で扱ったものとまったく同じ例・まったく同じ考察を用いてはいけません（ダメな例：1980 年代以降の日本における所得の不平等は拡大したのか？）。

字数は 3000 字以上とし、図表および参考文献の書誌情報は文字数に含めません。必ず、5 点以上の書籍、論文または資料を引用し、参考文献として記載してください。たとえば論文を調べる際には、Google Scholar <https://scholar.google.com/> の使用をおすすめします。

授業では扱っていないものの、不平等という視点から考えることのできる問いの例としては次のようなものが挙げられます。

- 学歴によって投票する政党は異なるのか？違いがあるとすればそれはなぜか？（第 4, 5 回授業などに関連）
- 出身地域によって専門職や管理職といった地位の高い職業に就くことができる見込みはどの程度異なるか？違いがあるとすればそれはなぜか？（第 6, 7 回授業などに関連）
- 男の子と女の子では親が塾や習い事にかかる金額や習い事の種類の違いはあるのか？違いがあるとすればそれはなぜか？（第 10, 11 回授業などに関連）

評価に際しては以下の点を重視します。

- 記述的問いまたは説明的問いが明確に示されているか？
- なぜその問いが重要なのか（意義）が示されているか？
- 文章のなかで他者（先行研究など）の主張と自身の主張が明確に区別されているか？
- 議論は一貫していて、説得的か？
- 社会学的な視点から検討がなされているか？

そのほか、以下の注意点を厳守してください。

- レポートにはタイトル、名前、学籍番号を必ず記載してください。
- 剽窃あるいは他人のレポートの引き写しなどの不正が発覚した場合は 0 点とします。
- docx 形式（Word ファイル）または pdf 形式で提出してください。

解説など

基本的な注意点や解説は社会学 III（2021 年度前期）と同じである。